

阿刀田高さんと読み解く 【古代ギリシャ・ローマの知恵】

～神話、演劇、そして三人の英雄～



講師 作家 阿刀田 高 Takashi Atohd

西洋を理解するための教養として「古代ギリシャ・ローマの知恵」を読み解く

西洋社会の文化や思考・行動原理の基底には「古代ギリシャ・ローマの知恵」と「キリスト教の精神」があると言われています。古代ギリシャ・ローマは、稀代の英雄の活躍により広大な勢力圏を実現し、神話・演劇・哲学・政治制度などの幅広い分野で西洋社会の基盤となる「知恵」を生み出し、二千年以上を経た今なお、強い影響を残しています。

長年に渡り、西洋古典・教養の啓蒙的な紹介者として活躍してきた阿刀田さんに導かれながら、古代ギリシャ・ローマの豊かな人間性と深淵な思想について思いを巡らせます。

阿刀田 高

11/12 ±

第1回

14:00～17:00

三つの視点から見る ギリシャ神話

古代ギリシャ・ローマの神話を三つの視点で考えることで、神話がどのように生まれ、発展し、広がっていったのかを理解します。

- ・ギリシャ神話のはじまりであるオリンポス12神の誕生と、原神話のエピソード
- ・ヘラクレスの冒険譚、ホメロスの叙事詩によって広がった豊潤な世界
- ・ギリシャ神話を自らの神話に融合させたローマ人

1/7 ±

第4回

14:00～17:00

英雄アレキサンドロス大王

古代ギリシャ時代に登場した魅力的な人物の一人、古代マケドニアの英雄アレキサンドロス大王を取り上げ、その歴史、人となり、理念を垣間見ます。

- ・アレキサンドロス大王の生涯と人物像
- ・東西の交流とヘレニズムの誕生
- ・師アリストテレスに学んだこと

12/3 ±

第2回

14:00～17:00

ギリシャ神話が後世の 文芸作品に与えた影響

ルネッサンスから現代にいたるまで、ギリシャ神話は多くの文芸作品の題材となり、多大な影響を与えてきました。阿刀田さん自身の作品も含めた後世の文芸作品から、ギリシャ神話の姿を見い出してみましょう。

- ・ギリシャ神話がダンテ、ニーチェ、カミュに与えた影響
- ・オルフェスの神話にアイデアを得た阿刀田作品

1/21 ±

第5回

14:00～17:00

ローマを苦しめたハンニバル 帝国の礎を築いたカエサル

30数頭の象を引き連れてローマに攻め込んだカルタゴの武将ハンニバルと、思慮、胆力、行動力すべてに傑出し、ローマ帝国の礎を築いた將軍カエサル。二人の人物像を通して西洋文化の原点を眺めます。

- ・ハンニバルは何を意図したのか
- ・カエサルにみる人間の決断
- ・歴史の“もしも”を考える

12/17 ±

第3回

14:00～17:00

ギリシャ古典劇にみる 普遍性

ギリシャの諸文化のうち、現代にもっとも顕著にその姿を残し、価値を示しているのが演劇だと言われます。演劇の原点を通して、現代にも通用する芸術の普遍性とは何かを考えます。

- ・三大悲劇作家(アイスキュロス、ソフォクレス、エウリピデス)と喜劇作家(アリストファネス)
- ・『オイディプス』(ソフォクレス)の真価を味わう

2/4 ±

第6回

14:00～17:00

ギリシャとローマ その知恵を比較する

古代ギリシャとローマは、ともに卓越していながら資質としては充分に異なっていました。両者が後世に残した「知恵」を比較し、全体のまとめとします。

- ・ギリシャ:原理原則を尊び、芸術性に富む
- ・ローマ:実用性を重んじ、政治支配に優れる
- ・ギリシャ哲学がキリスト教に与えた影響

「神話」「演劇」「英雄」の三部構成で学ぶ

本講座は、昨秋開催して好評を得た『阿刀田高さんと読み解く【旧約・新約聖書とキリスト教】』の続編として、「古代ギリシャ・ローマの知恵」を、1)神話、2)演劇、3)三人の英雄(アレキサンドロス大王、ハンニバル、カエサル)の三部構成で読み解きます。

ソクラテス、プラトンなどの哲学、芸術(絵画・彫刻)、統治制度(共和制、属州支配)、科学など、その他の古代ギリシャ・ローマの知恵についても、講義の中で随時とりあげる予定です。

【課題図書】(配布)

『私のギリシャ神話』(阿刀田高著、集英社文庫)

『オイディプス王・アンティゴネ』(ソポクレス著、福田 恒存訳、新潮文庫)

『ローマとギリシャの英雄たち(黎明篇) -プルタークの物語-』
(阿刀田高著、新潮文庫)

『ローマとギリシャの英雄たち(栄華篇) -プルタークの物語-』
(阿刀田高著、新潮文庫)

開催概要

日程	2011年11/12、12/3、12/17、2012年1/7、1/21、2/4 (すべて土曜日)
回数	6回
時間	14:00 ~ 17:00 (3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	105,000円(税・教材費込)
お勧めしたい方	・ギリシャ・ローマの歴史や芸術について理解を深めたい方 ・西洋文化、思想の源流を知りたい方

講師プロフィール

阿刀田 高(あとうだ たかし)

昭和10年(1935年)東京生まれ。早稲田大学文学部仏文科卒業後、一時国立国会図書館に勤務。その後軽妙なコラムニストとして活躍した後短編小説を書き始め、昭和54年『来訪者』で日本推理作家協会賞、短編集『ナポレオン狂』で直木賞を受賞。平成7年『新トロイア物語』で吉川栄治文学賞、平成15年紫綬褒章、平成21年旭日中綬章をそれぞれ受賞。著書には「知っていますか」などシリーズのほか、小説『閻彦』など多数。日本ペンクラブ第15代会長、直木賞選考委員。

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

参加者

講座名	
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものと見なします。
<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、右記までお問い合わせください。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい []
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)
◆20%割引: 105,000円(税込)以上の、「agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引: 上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)
【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

「agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2
三菱ビル10階 株式会社慶應大学術事業部 TEL:03-5220-3111
E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。
ご不要の方は右記にチェックをお願いします。